

金栗純胤

（傳）

俳人。

明治九年十一月一日（十一月と云）宮城縣生

れ、昭和七年（二月）未行方不明、（二月）二十一日湯死體で發見）歿（二八

七—一九三二）。本名利兵衛。別號水花。正岡子規、内藤鳴雪の師等。明

治二十一年郷里で同志と隈水吟社を興す。二十五年上京、中央新聞社、

凸版印刷會社等小勤務。二十九年渡邊水色主宰誌『俳諧草紙』の據り、

また『藻の花』の編輯に參與。その他『心と魂』『主宰』。

著書『明治俳家句集』（編、明治四十一年十一月五日發行部陽堂）、

『新鮮句自在』（明治四十一年一月一日發行部陽堂）等。